

## すてきな3にんぐみ

児童書には『3びきのこぶた』や『ズッコケ3人組』のように、3にんぐみが活躍するおはなしがたくさんあります。そこで今回は、すてきな3にんぐみが登場する本をご紹介します。

1冊目は、つるたようこ/再話・絵『だいこんとにんじんとごぼう』です。

ある日、大根と人参と牛蒡の3人は山登りに出かけます。3人で協力しながら険しい山や深い谷を越え、やっとの思いで山頂にたどり着きます。しかし、疲れ果てて下山することができなくなってしまった3人の前に、すみやきが通りかかって…。

この昔話は様々な出版社で絵本になっており、それぞれの絵本ごとにおはなしの内容が少しずつ違います。特に、3人が山に登りすみやきが登場するシーンはこの絵本の見どころの一つです。ぜひほかの絵本も一緒に読み比べて違いを楽しんでくださいね。

2冊目は、上野与志・ゆきのゆみこ/作、末崎茂樹/絵『わんぱくだんのかくれんぼ』です。

わんぱくだんの仲良し3人組は、遊ぶのもいたずらするのもいつも一緒です。今日も近所の公園でかくれんぼをして遊んでいると、どこからか「もういいよー。」という声が聞こえてきました。そこで3人が「もういいかーい！」と叫んでみると、いつの間にか公園が深い森に変わっていました。驚く3人に、突然大きな樫の木がしゃべりかけてきて…。

わんぱくだんの3人が集まれば、いつも不思議なことが起こります。読めば自分も一緒に冒険している気持ちになれる一冊です。このシリーズは、今回ご紹介した本の他にもたくさんあります。気になる方は、他の絵本も読んでみて下さいね。

3冊目は、ウルリヒ・フーブ/作『箱舟に8時集合!』です。

3匹の仲良しのペンギンは些細なことでケンカをし、チビペンギンだけが2匹のペンギンのもとを去ってしまいます。残った2匹のもとへ鳩がやって来て、「洪水になるから、選ばれた2匹のペンギンは準備をして、箱舟に8時に集合して！」と神様からの言葉を伝えます。2匹しか箱舟に乗れないことに悩んだペンギンたちは、何とかチビペンギンも箱舟に乗れるように様々な策を考えますが…。3匹のペンギンたちは、大洪水から無事に生き残ることができるのでしょうか。

この物語は、旧約聖書の「大洪水」＝「ノアの箱舟」を題材としたおはなしですが、ペンギンたちや鳩のコミカルなやり取りが面白く、思わずクスッと笑ってしまうことも。「ノアの箱舟」に関する他の本も読んでみると、さらに物語の世界を楽しめるかもしれませんよ。

図書館のKBNおすすめ本コーナーには、今回ご紹介した3人組が登場する本だけではなく、“3”がキーワードになっているおはなしも一緒に特集しています。ぜひ、図書館にお越しください。